

【公演】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
邦楽	1	大分県三曲協会	①箏・三絃・尺八による邦楽演奏 ②これらの楽器のワークショップ	2~8	○	○	○	昭和28年設立。大分県内の箏・尺八の職格者(師範)で構成。現在会員数202名。昭和34年から毎年定期演奏会を開催し県民芸術文化祭にも毎年参加。昭和50年大分県芸術祭、平成7年に大分県民芸術文化祭の開幕行事、平成2年、及び22年に閉幕行事を担当した。近年では学校での公演に力を入れており、学校における邦楽教育の一助として側面的協力をすべく、邦楽指導について協力するなどしている。
	2	大分県民謡連盟	①大分県の民謡をはじめ、全国各地の民謡コンサート。 ②講演会、講習会 * 公演時間、内容等希望に応じて企画可能。	6~10	○	○	○	県内で活動している民謡団体40団体で組織する団体。大分県民謡の研究、民謡の祭典の開催、大分県民謡大賞。国民文化祭への参加。県教育委員会の事業で県内の小中学校で公演を行ったりしている。
	3	長唄さくら会	日本の伝統芸能である長唄・三味線の演奏。(公演の内容によっては囃子の参加もあり)曲の解説、三味線に直接触れるコーナーなども同時に行う。	10~15	要相談	○	○	大分県長唄連盟に杵屋六絹也他門下生15名が所属するかたわら平成10年4月1日「さくら会」として別個に設立。歌舞伎とともに育った長唄・三味線の日本の伝統芸能としての特に若年層に対する普及活動を行っている。
	4	長唄 松樹會	対象は、保育園・幼稚園・小中高等学校・一般の方々・高齢者施設など。要望に応じて公演人数や内容に変化をつける事が可能。古典の長唄(唄と三味線)や近代邦楽、童謡やポップスなど幅広い。長唄(唄と三味線)の体験学習やワークショップ、洋楽器とのコラボも出来る。	2~20	○	○	○	1946年(昭和21年)4月に発足。会主の芳村孝次女(松永派理事)は、祖母杵家弥叔と父三世松永忠三郎と三代に渡り大分の長唄(唄と三味線)の普及に努める。現在は、東京と大分を拠点に活動する。東京都と社団法人長唄協会が、芸術文化を通じ子供達の育成のために推進する『キッズ伝統芸能体験』の講師も勤める。それらの長年の経験も生かし、長唄松樹會としても、多方面で演奏活動をしている。
オペラ・声楽	5	大分二期会	教科書の鑑賞題材によるオペラ(「魔笛」他)の aria や重唱をピアノ伴奏で演奏するコンサート。教科書の「日本のうた」「季節のうた」「自然のうた」などを取り入れ、児童・生徒にも親しみやすい鑑賞会。学校で取り組んでいる合唱曲を混声重唱により模範演奏し、交流演奏も行う。	4~5	○	○	○	平成8年設立の大分オペラアンサンブルより平成22年12月名称変更移行。これまでに「椿姫」「リゴレット」「蝶々夫人」「カルメン」「夕鶴」「愛の妙薬」などのハイライトコンサートやオペラ「カルメン」公演を開催。平成20年には日本の芸術歌曲公演、平成21年にはオーケストラによるオペラガラコンサートなどを開催。
	6	アンサンブル「みどりのそよ風」	多くの人(特に若い世代の人にも)に、童謡に親んでもらうための童謡コンサート。季節の歌、わらべうた、懐かしい童謡、新しい童謡などを聴いてもらったり、一緒に歌ってもらうことも可能。	3~6	○	○	○	1997年、4名でスタート。県内各地の病院、施設、公民館またはイベントで童謡コンサートを実施しています。歌唱(ソロ・重唱)、ピアノ(ソロ・連弾)
	7	おおいたオペラカンパニー	オペラ(ハイライトも含む)公演やオペラコンサート(aria・重唱等)	10	○	○	○	2009年の春設立。これまで 毎年の定期公演、数多くの地方公演(学校での公演を含む)を実施している。童謡・唱歌の演奏も行う。
合唱	8	大分市民合唱団 ウイステリアコール	合唱の演奏 * 公演時期は10月を希望します。	40	×	○	○	1950結成。大分県内外から合唱好きが集まり練習している。共通点は「歌が好き！」いろいろな人がいる元気な合唱団。
	9	合唱団”藍”	学校巡回公演や音楽演奏会(コーラス・ピアノ・ボディーパーカッション)を行う。	21	○	×	×	平成元年3月に女声コーラスグループとして発足。“藍”コンサート活動を中心に、お母さんコーラスフェスティバル、合唱祭に毎年参加。音楽療法ボランティアとしても活動中。
	10	大分大学混声合唱団 コールレティツヒ	合唱・オペレッタ(寸劇)。子どもと一緒に体を動かしたり、歌ったりしながらの演奏会。	30~40	×	○	○	昭和35年結成。現在会員は約50名。年1回の定期演奏会を開催するほか、長年地方演奏旅行として、県内の小学校等で公演を行ってきた。

No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
				平日	土	日祝	
11	大分マンドリンオーケストラ	マンドリン演奏	25	○	○	○	昭和28年に創立し、現在社会人を中心としたメンバー約40名により活動しています。毎週水曜日19時30分から大分市南部公民館を主に練習しています。主な活動としては、「OMOギターマンドリンフェスタ」「九州マンドリンフェスティバル」「大分県マンドリンフェスティバル」「文化キャラバン」「定期演奏会」等を実施しています。
12	大分大学マンドリンクラブ	マンドリン演奏	25	×	○	○	昭和45年結成。春、秋に地方演奏会、定期演奏会等を開催。
13	室内楽おおいた～grand～	①弦楽合奏(トリオ、カルテット、小編成の合奏) ②歌・ピアノ・木管等の入った合奏 ③ソロ(独奏)による演奏。	10～18	○	○	○	団員全員が音楽を専門として勉強してきたこともあり、演奏には自信があり。
14	カサ・デ・ギターラ	クラシックギターの独奏と合奏。生徒たちとの(歌、リコーダーなど)合唱、合奏。ギターについての質問コーナーなど。*公演日の希望は、第1希望火曜日、第2希望木曜日。	4～5	○	要 相談	要 相談	昭和55年設立。大分市を中心に62名で組織。堀内輝生ギターリサイタル、大分市民音楽会への参加のほか、学校公民館など大分県内を中心に活発に活動している。*特に山村、離島などの小規模校での演奏を希望する。
15	別府溝部学園短期大学 ハンドベルリンガーズ	ハンドベル演奏・ハンドベルのお話・ワークショップ プ・・・ハンドチャイム・指揮・歌etc	13	要 相談	○	○	平成5年設立。九州ハンドベルフェスティバル、定期コンサート、県・市の行事やイベントなど学園内外で活動し、創部以来約400回のステージを経験してきた。また、テレビやラジオ出演などとおして、多くの方々に『天使のハーモニー』を届けている。
16	ピアノ演奏グループ「O'未来」	ピアノのソロ演奏、連弾演奏によるコンサート。簡単なコメントをはさみながら、子どもたちにも聴きやすいクラシックの名曲(3～4分程度)をはじめ、アニメソングやその年に流行した曲なども取り入れたプログラム。全校生徒で行うクイズコーナーやリズム遊びコーナーもあり、音楽を幅広く楽しんでもらう。	5～8	○	×	×	北九州小倉に本部を置き、会長である平岩祥子氏の門下生を会員とした団体。本部は1976年発足、大分県支部は1986年の第1回定期演奏会と同時に始動。これまで30回の定期演奏会を続けている。その他、子どもたちを交えてのピアノコンツェルトコンサート、サロン風のミニコンサートである「おしゃれコンサート」等、演奏活動を行っている。
17	GEN室内管弦楽団を招く会	現職の大学高校の教員がクラシック音楽の演奏を行う。ピアノ独奏連弾、フルート、クラリネット、ヴァイオリン、チェロ、声楽の独唱や独奏。	7～8	○	○	○	東京のGEN(ゲン)室内管弦楽団大分演奏会を開催したのをきっかけに、現職の大分県内大学・高校教員で文化キャラバンに協力している。
18	グループUNO	クラシック音楽や身近な音楽の演奏。声楽の独唱、重唱、楽器(ピアノ・フルート・サクソフォン・クラリネット・マリパ)による独奏、アンサンブルによる演奏会。	10～15	○	○	○	結成45年のクラシック演奏団体。県内に在住し活動している団員により、クラシック音楽の普及と文化キャラバン、施設訪問等で、地域に根ざした活動をしている。
19	Oita Musik Akademie	演奏形態は、声楽とピアノ、器楽のみ、声楽と器楽、と多様。地域の人々に馴染みのある曲でコミュニケーションを図る時間を設ける一方、演奏家の専門であるクラシック音楽にもしっかり触れる演奏会を開催。	5～6	×	○	○	大分に所縁のあるクラシック音楽の若い演奏家同士の親睦とクラシック音楽の普及発展への寄与、地域の音楽文化の発展向上への貢献を目的とする。あらゆる演奏形態に適應できるよう声楽から器楽まで多様な演奏家が所属している。
20	ルミエール フルーツ アンサンブル	様々な編成によるフルートアンサンブルのコンサート。フルートだけでなく、ピッコロ、アルトフルート、バスフルートなどフルート属の楽器の紹介もする。	4～10	○	○	○	県下で活動しているフルーティストを中心に2008年に結成。小編成の曲から特殊楽器を使った規模の大きなアンサンブルの曲まで幅広いレパートリーのフルートアンサンブルに取り組む。
21	洗足学園音楽大学同窓会 大分県支部	クラシック音楽やポピュラー音楽等、親しみのある曲を演奏。ピアノ・フルート・クラリネット・ヴァイオリン・声楽等のソロやアンサンブル	4～10	○	○	○	音楽大学にて専門の勉強をし、現在は県内外で演奏活動を行っている。
22	管楽器プレイヤーズ大分	フルート・オーボエ・クラリネット・トロンボーン・テューバの管楽器で構成されており、自在な組み合わせでアンサンブルの演奏を提供します。	2～7	○	○	○	2013年4月、吹奏楽やオーケストラにおける管楽器奏者の普及、演奏技術の向上、音楽文化の振興に貢献することを目的として設立された団体です。

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
吹奏楽	23	大分県庁職員吹奏楽団	小中学校訪問演奏会など。クラシックや吹奏楽オリジナル曲を紹介すると共に、歌や打楽器演奏で児童・生徒が参加出来る演奏会を企画している。また、楽器に触れ、演奏にチャレンジしてもらうなど聴くだけでなく、楽器に親しむ演奏会を開催している。近年では「不思議の国のアリス」、「トム・ソーヤの冒険」などでお話(読み聞かせ)と音楽、さらに子どもたち制作の物語絵による映像を組み合わせるなど、総合学習の視点での取り組みもっており、各地で好評価をいただいている。	40	×	○	○	昭和24年、大分県庁職員有志により結成。年1回の定期演奏会、学校訪問演奏会、老人・児童福祉施設・病院での慰問演奏会の他、各種イベント等で活動している。【楽団ブログ】 <a href="http://blog.livedoor.jp/oita_pref_wind/">http://blog.livedoor.jp/oita_pref_wind/</a>
	24	吹奏楽団アンサンブルOITA	日本、外国の親しみのある曲を演奏。楽器紹介(楽器の仕組みをわかりやすく紹介)、指揮の体験など(音楽の中でリズムを感じてもらう)をプログラムに組み込む。	15~30	×	○	○	平成9年に設立された大分市の市民吹奏楽団です。大分県内で吹奏楽の音楽愛好家が集まり、広く市民に愛される楽団として「心に残る音楽作りを創り続けよう」を合言葉に活動しています。
ジャズ	25	MID'S JAZZ ORCHESTRA (ミッズ・ジャズ・オーケストラ)	ビッグバンドの形式をとっているため、ジャズは勿論、映画音楽、歌謡曲、アニメソングなど、ケースバイケースのメニューで演奏できる。	17~20	×	○	○	例年、各種パーティ、ダンスパーティ、病院や刑務所の慰問、学校行事参加等々、年間20件以上の演奏会を行っている。
	26	スウィング・エコーズ・ジャズオーケストラ	アメリカから始まったジャズの歴史の中で、最も迫力のあるオーケストラ形式の演奏スタイル。希望によって、ジャズのスタンダードナンバーから映画音楽やディズニーの音楽、演歌などを演奏。(レパートリーは約500曲)。公演の中では、楽器紹介や、カラオケ演奏、地元ダンス教室とのコラボレーションなど、魅力あるステージに努めている。	17	×	○	○	昭和42年に大分市、別府市のジャズ愛好家によって結成されたジャズオーケストラ。毎年1回、国内のトップアーティストをゲストに迎えて定期演奏会をしており、これまで、サクスの渡辺貞夫氏やマルタ氏、ジャズボーカルのマリーン等と共演、2度の大分県民芸術文化祭賞を受賞している。2009年の大分国体では種好敏子さんと共演した。
舞踊	27	大分県日本舞踊連盟	日本の古典芸能である日本舞踊に触れる。鑑賞、おはなし、ワークショップなど。	15~20	○	×	×	県内の日本舞踊の師範で構成。連盟として、県、市の教育委員会の事業に協力、子どもたちに日本の伝統を伝える活動に力を入れている。
	28	おおいだ洋舞連盟	クラシックバレエ、モダンダンス、フラメンコ、ジャズダンスなど、洋舞踊の作品鑑賞やおはなし、ワークショップ。	5~10	×	○	○	県内の洋舞踊の指導者が構成する団体。平成18年の大分県民芸術文化祭開幕行事では、ポリショイバレエのソリストを迎え、「ラ・バヤデール」全幕公演を行った。平成20年の大分市民洋舞踊フェスティバルでは10周年を記念して「くるみ割り人形」を公演した。また、平成27年第17回大分県民芸術文化祭開幕行事 バレエ ドン・キホーテ全幕を首藤康之氏構成・振付・演出で公演し、好評を得た。
	29	大分県民踊連盟	・民踊とは～解説・民踊を踊ってみせる・民踊を一緒に踊る	15~20	○	×	×	県下の民踊団体40団体で構成。県、市の教育委員会等の事業への協力し、民踊を子どもたちにも親しみやすく紹介。
演劇	30	大分県人形劇サークル協議会	1公演あたり人形劇2~3本を45分~60分前後程度の時間で上演する。童話・民話・昔話などを「人形」を使って子ども達と一体となった劇を上演する。	2~8	○	○	○	県内で46年の活動が続ける人形劇サークルの団体。子どもたちの目前で人形が生出演する劇はいつも大変好評を受けている。舞台など必要なものはほとんど持ち込むが、観客人数が100人を超す場合は、会場のマイク等をお借りする場合がある。
	31	大分県児童文化研究会	民話・昔話・新旧童話等、子ども達に語り聴かせたい文化内容を語り(口演童話)・紙芝居・本(絵本)の読み聴かせ・パネルシアター・人形劇等多彩な表現方法を持つベテランの講師を招請して子ども達の前で上演します。	2~6	○	○	○	県内で学校等を対象にした読み聴かせサークルや、童話祭で披露してきたベテランの講師に声かけし、子ども達に広げる活動をする団体。

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
能	32	能を楽しむ会	世界遺産にもなっている日本の古典芸能である「能楽」に触れてもらう。内容はおはなし、鑑賞、体験学習等で構成する。	5	○	○	○	昭和60年に結成。第1線の演者を招きハイレベルの能を提供してきた。また、新聞社文化教室、能楽協会教室への支援、高校などでの能鑑賞や講座を通じて、若い世代に「日本の心」を伝える活動に積極的に取り組んでいる。Iichiko総合文化センターのリハーサル室で体験教室を毎月無料でやっている。

### 【講演会・講習会等】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
文芸	33	大分県番傘川柳連合会	川柳の作り方、味わい方などに関する講演会	2~3	○	○	○	「番傘川柳本社」同人、約50名が講師を務めることができる。
生活文化	34	(公社)日本フラワーデザイナー協会大分県支部	花育事業としてのフラワーアレンジ講習会。フラワーアレンジメントについてのレクチャー、実演をお見せする。なお、生徒さん自身によって制作を希望する場合には、材料費として1人500円を頂く。	10~100	○	○	○	1969年に文部省に認可された日本最大の公益法人。全国生涯学習フェスティバル、国民文化祭、全国都市緑化フェスティバルに参加。大分国体では開閉式装花制作などを行っている。

### 【展示】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
美術	35	大分県美術協会	大分県美術展の作品鑑賞(作品解説)会及び巡回展の開催	希望者	○	○	○	昭和40年、芸術関係3協会が統合し現在の大分県美術協会が発足した。発足当初から年2回の大分県美術展を開催している。秋季県美展巡回展の終了後、大分県立病院ギャラリーで「もっと美術を！県美展秀作展」も開催している。
	36	NPO法人大分県書道書道指導者連合会	20名~30名程度を対象に、講演(スライド)・授業とは違う視点で楽しい内容・文房四宝の展示や使用について・漢字の出現(偏と旁、筆順の意味)・甲骨文字や金文文字の誕生	2~3	○	○	○	書写、書道教育の向上発展に寄与することが目的。 大分県小中学生書道チャンピオン大会開催 (支援学校サポーター事業、夏休みの書道教室(県下)開催) 平成28年度 文部科学大臣表彰(地域文化功労者)を受賞

### 【その他】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
総合	37	NPO法人中津文化協会	約60団体からなる組織。日舞、洋舞、邦楽、洋楽関係の舞台公演、講師の派遣、各種団体の作品展。人数、時間等については会場の希望に応じる。		○	○	○	1980年に地域の文化活動団体で結成以来、地方の文化振興と向上に寄与する。現在約60団体の加盟で中津文化会館内で運営。毎年春、秋に中津市民芸術文化祭を開催し、舞台公演、作為品展を行う。平成20年9月からは、NPO法人中津文化協会となり、中津文化会館指定管理者で運営している。